

2021年4月入学

大学院博士前期課程（修士）一般入試 問題

熱 力 学

注意事項

1. 解答始めの合図があるまで、中の頁を見てはいけません。
2. 問題用紙が2枚、解答用紙が2枚、草案用紙が1枚あります。
3. 解答始めの合図があったら、全ての用紙を見て枚数を確認して下さい。  
また、全ての解答用紙及び草案用紙に、受験番号を記入して下さい。
4. 解答は、それぞれの問題の解答用紙に記入して下さい。他の問題の解答を記入しても採点の対象となりません。
5. 解答スペースが足りないときは、同じ問題の解答用紙の裏に記入して下さい。裏に解答を記入するときは、表の頁に裏に解答を記入していることを明記して下さい。

岡山大学大学院自然科学研究科（工学系）  
機械システム工学専攻（機械系）

## 熱 力 学

【1】質量  $m$  の理想気体が、状態 1 から状態 2 に断熱圧縮され、等圧変化で外部から熱量  $Q_1$  を受け取り、状態 3 になる。状態 3 から断熱膨張して状態 4 になり、定容変化で熱量  $Q_2$  を放出して状態 1 に戻るとき、以下の問いに答えよ。ただし、状態  $i$  における状態量にはそれぞれ添字  $i$  を付ける。また、気体の圧力を  $p$ 、容積を  $V$ 、温度を  $T$ 、エントロピーを  $S$ 、比熱比を  $\kappa$ 、定圧比熱を  $c_p$ 、定容比熱を  $c_v$ 、圧縮比を  $\varepsilon (=V_1/V_2)$ 、噴射締切比を  $\rho (=V_3/V_2)$  とする。

- (1) このサイクルの  $p-V$  (圧力-容積) 線図および  $T-S$  (温度-エントロピー) 線図を描け。また、図中に状態 1, 2, 3, 4 を明記するとともに熱の出入りを示せ。
- (2) 受け取る熱量  $Q_1$ 、放出する熱量  $Q_2$  を求めよ。
- (3) 状態 1 の温度  $T_1$  を用いて、このサイクルの最高温度を求めよ。
- (4) このサイクルの熱効率を  $\kappa$ 、 $\varepsilon$  および  $\rho$  を用いて求めよ。
- (5) (4)を考慮して、実際の4ストローク機関において、熱効率を向上させるにはどのようにすれば良いか、2点挙げよ。

## 熱力学

【2】質量  $m$ , 比熱  $c$  が同じで温度が異なる2つの熱源がある。図1に示すように、高温熱源（温度  $T_1$ ）に低温熱源（温度  $T_2$ ）を接触させ、熱移動を行う。接触後、熱平衡になったとき、以下の問い合わせに答えよ。

- (1) 接触後の熱平衡状態の温度を求めよ。
- (2) 高温熱源および低温熱源のエントロピー変化を求めよ。
- (3) 系全体のエントロピー変化を求めよ。
- (4) この変化は可逆か、不可逆かを説明せよ。

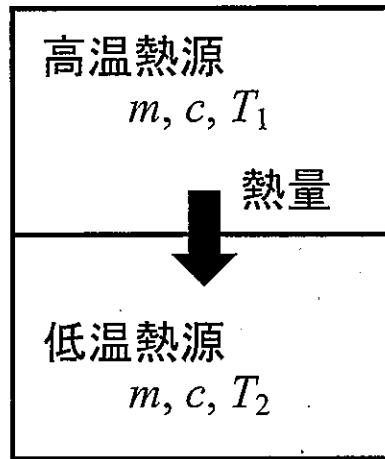


図1